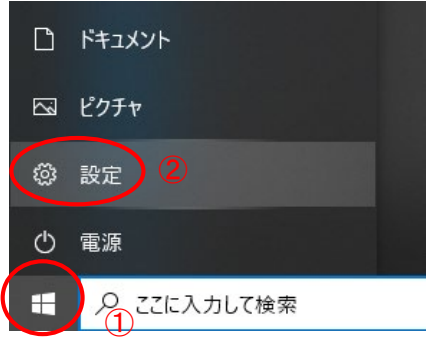
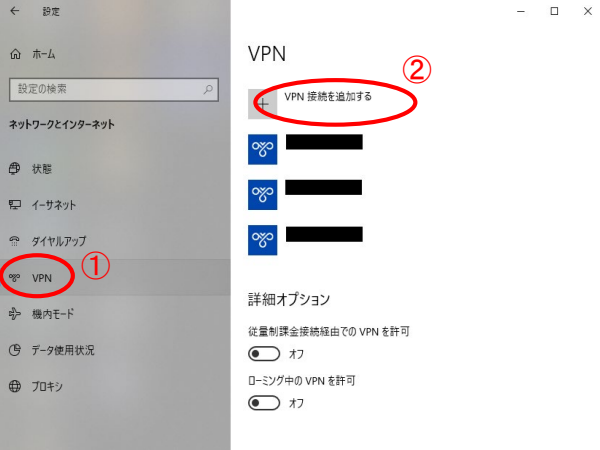
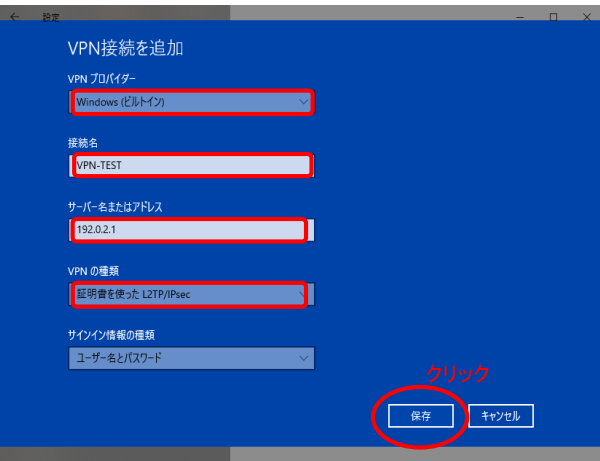



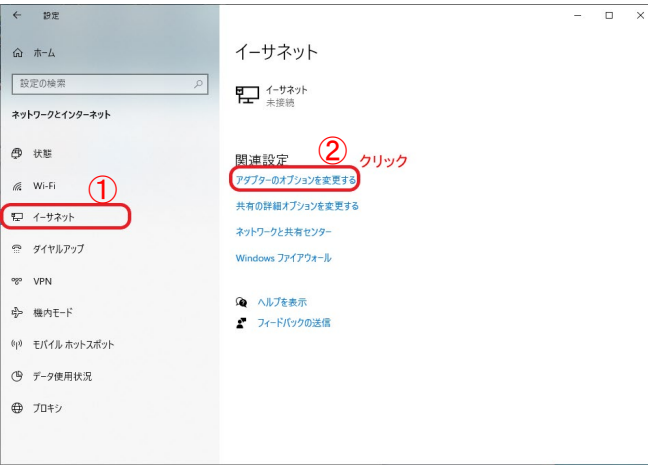

設定例

Windows10端末の設定


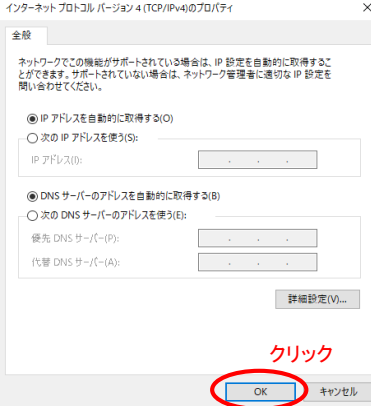
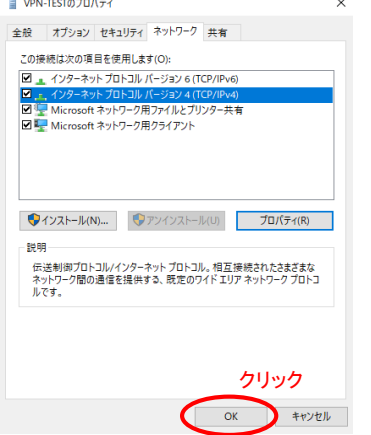
概要

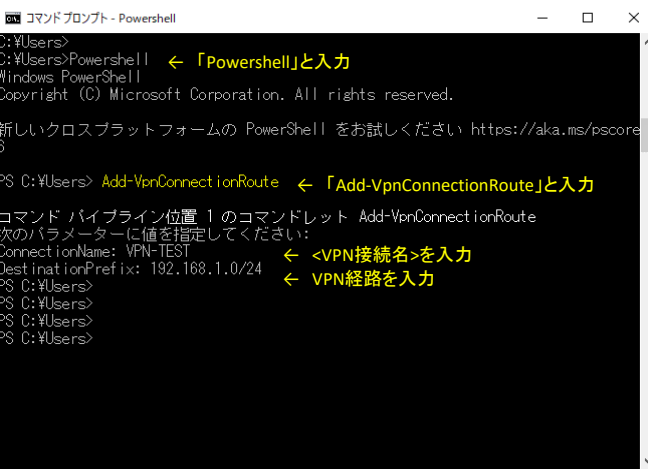
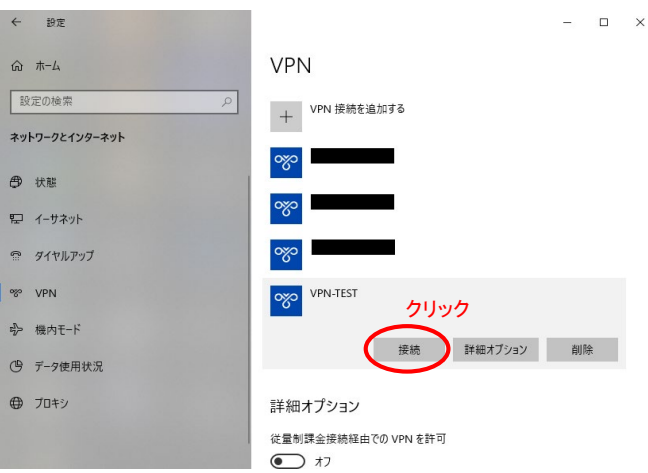
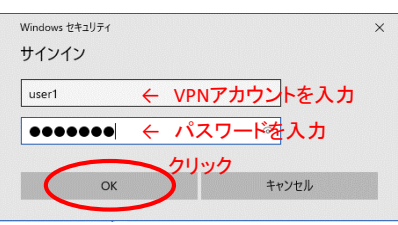
L2TP/IPsec機能を使用してWindows10端末から接続する設定手順をご説明します。
 端末機種はDELL Vostro14 3000 です。

手順	設定内容	画面表示
1	①Windows10左下のスタートボタンをクリックしてします。 ②「設定」を選択します。	
2	「設定」のメニュー画面が表示されたら、「ネットワークとインターネット」を選択して、次を実行します。 ①左側のメニューにて「VPN」を選択します。 ②右のような画面が表示されたら、「VPN接続を追加する」をクリックします。	
3	右の画面が表示されますので、以下の4つの情報を入力もしくは確認します。 1)VPNプロバイダー： 「Windows (ビルトイン)」と表示されていることを確認します。 2)接続名：任意の名前を入力します。 3)サーバ名またはアドレス：お使いの環境に合わせて接続先のサーバ名もしくはアドレスを入力します。本設定例では、FILELnet装置のWAN側アドレス（192.0.2.1）となります。 4)VPNの種類：「証明書を使った L2TP/IPsec」を選択します。 上記4つの情報を入力したら、右下の「保存」をクリックしてください。	

手順	設定内容	画面表示
4	手順2の画面が再び表示されますので、手順3で追加した接続名が表示されることを確認します。	 <p>VPN</p> <p>VPN 接続を追加する</p> <p>VPN-TEST</p> <p>詳細オプション</p> <p>従量制課金接続経由での VPN を許可</p> <p>オフ</p> <p>ローミング中の VPN を許可</p> <p>オフ</p>
5	<p>①「ネットワークとインターネット」のメニューにて「イーサネット」を選択します。</p> <p>②「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。</p>	 <p>イーサネット</p> <p>イーサネット 未接続</p> <p>関連設定</p> <p>アダプターのオプションを変更する</p> <p>共有の詳細オプションを変更する</p> <p>ネットワークと共有センター</p> <p>Windows ファイアウォール</p> <p>ヘルプを表示</p> <p>フィードバックの送信</p>
6	手順3で追加したVPN接続名を右クリックして、プロパティをクリックします。	 <p>ネットワーク接続</p> <p>この接続の名前を変更する</p> <p>この接続を削除する</p> <p>この接続の設定を変更する</p> <p>VPN-TEST</p> <p>右クリックしてプロパティをクリック</p> <p>8 個の項目 1 個の項目を選択</p>

手順	設定内容	画面表示
7	<p>プロパティのセキュリティタブを開き、以下を選択して、OKをクリックします。</p> <p>1)VPNの種類： IPsecを利用したレイヤー2トンネリングプロトコル(L2TP/IPsec)</p> <p>2)データの暗号化：暗号化が必要</p> <p>3)認証：次のプロトコルを許可する ・チャレンジハンドシェイク認証プロトコル（CHAP）</p>	
8	<p>プロパティのネットワークタブを開き、「インターネットプロトコルバージョン4」をチェックして、プロパティをクリックします。</p>	
9	<p>詳細設定をクリックします。</p>	

手順	設定内容	画面表示
10	「リモートネットワークでデフォルトゲートウェイを使う」のチェックを外して、OKをクリックします。	
11	インターネットプロトコルバージョン4のプロパティに戻りましたら、OKをクリックします。	
12	VPN接続名のプロパティに戻りましたら、OKをクリックします。	

手順	設定内容	画面表示
13	コマンドプロンプトにてPowershellを実行して、右の画面のようにVPN接続先の経路情報を登録します。本設定例では、FITElnet装置のLAN側のホストと通信するために、192.168.1.0/24を登録します。	 <pre> C:\Users> C:\Users>Powershell ← 「Powershell」と入力 Windows PowerShell Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved. 新しいクロスプラットフォームの PowerShell をお試しください。 https://aka.ms/pscore6 PS C:\Users> Add-VpnConnectionRoute ← 「Add-VpnConnectionRoute」と入力 コマンド パイプライン位置 1 のコマンドレット Add-VpnConnectionRoute 次のパラメーターに値を指定してください: ConnectionName: VPN-TEST ← <VPN接続名>を入力 DestinationPrefix: 192.168.1.0/24 ← VPN経路を入力 PS C:\Users> PS C:\Users> PS C:\Users> PS C:\Users> PS C:\Users> </pre>
14	設定 > ネットワークとインターネット のメニューでVPNを選択して、手順3で追加したVPN接続名を選択して、「接続」をクリックします。	
15	VPNアカウントとパスワードを入力して、OKをクリックします。	
16	「接続済み」の表示が確認されたら、接続完了です。	